

雑誌「日本老年泌尿器科学会誌」の編集に関する内規

老年泌尿器科学会の機関紙として「日本老年泌尿器科学会誌（英文名：Japanese Journal of Geriatric Urology）」を発行する。

I. 編集委員会

1. 編集委員会は、編集委員長と編集委員からなる。
2. 編集委員長は、当面は理事長がこれに当たる。
3. 編集委員は、学会長 1 名と編集委員長が指名する正会員 4 名の計 5 名とする。
4. 編集委員の任期は、編集委員長の任期と同期し、再任を妨げない。
5. 1 号（春季号）は学術集会の抄録号とし、編集は会長に一任する。
6. 2 号（秋季号）は編集委員会の編集とし、投稿原稿は以下の規定に従う。

II. 投稿規程

1. 掲載論文の種類は、原著論文、総説論文、症例報告とする。投稿原稿は他の学術誌に掲載済・掲載予定・投稿中であってはならない。
2. 論文の筆頭著者は本学会会員に限る。
3. 論文は 2 名以上の編集委員が審査し、編集委員会（通信審議を含む）で採否を決定する。審査の結果、原稿の修正を著者に求めることができる。
4. 原著論文は、表紙、要約（和文）、要約（英文）、本文、文献、表、図の説明、図の順として、それぞれで改頁する。
 - 1) 字数：400 字詰め原稿用紙（20 字×20 行、横書き）30 枚以内とする。図表は各 1 点を 400 字相当に換算する。
 - 2) 表紙：和文表題、英文表題、所属機関名、著者名、連絡先（住所・氏名・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス）の順に記載する。
 - 3) 和文要旨：400 字以内の要旨と、3 語以内のキーワードを記載する。要旨は、目的、対象と方法、結果、結論を項目別に記載する。
 - 4) 英文要旨：400 words 以内の要旨と、3 語以内のキーワードを記載する。
 - 5) 本文：緒言、方法、結果、考察、結論の順とする。
 - 6) 文献：引用文献は 20 点以内とし、必要最小限にとどめる。本文中の引用順に、一括して記載する。
 - ・雑誌：著者名（全員）：題名、雑誌名、巻、最初および最終頁、発行年
 - ・単行本：著者名：題名、書名、版数、発行社、発行地、年次、引用頁
 - ・例

- 1) 吉田正貴、野尻佳克、大菅陽子、横山剛志、本間之夫、鈴木基文、松川宣久、後藤百万：高齢者排尿障害に対するケアの現状 日本老年泌尿器科学会誌 26: 115-118, 2013.
- 2) Suzuki M, Iguchi Y, Igawa Y, Yoshida M, Sanada H, Miyazaki H, Homma Y. Ultrasound-assisted prompted voiding for management of urinary incontinence of nursing home residents: Efficacy and feasibility. Int J Urol. 23: 786-790, 2016.
- 3) 鈴嶋よしみ、熊野宏昭：計量心理学. 臨床のための QOL 評価ハンドブック. 医学書院. 東京. 2001. 8-13
- 7) 図表：図は JPEG、GIF、TIFF のいずれかの形式のデータを使用する。図の表題と説明文を別紙にまとめて記載する。各図表には順番をつけ、原稿の本文中に挿入すべき位置を明示する。原則として、カラー写真は受理しない。
- 8) その年の学会誌掲載には、7月15日までに受理される必要がある。
5. 総説論文は、特に形式や長さを規定せず図表を積極的に使用する。書式などは原著論文に準じる。
6. 症例報告は、原著論文に準じる。但し、字数は400字詰め原稿用紙10枚以内、本文は緒言、症例、考察、結論の順、引用文献は10点以内とする。
7. 原稿は電子情報とし、E-mailにて事務局宛に提出する。
8. いずれの論文も、執筆内容に関する利益相反状態を申告する。
9. いずれの論文も、倫理審査の状態（承認番号等）を申告する。
10. 当誌に掲載する著作物の複写、複製、転載、翻訳、データベースへの取り込み及び送信などの権利（著作権）は、投稿時に著者による申し立てがない限り、日本老年泌尿器科学会に帰属するものとする。

III. 編集関連費用

1. 編集・印刷・配布の費用は広告収入と学会経費で賄う。

1991年4月20日：制定
2002年5月18日：改訂
2013年9月11日：改訂
2014年6月13日：改訂
2017年6月9日：改訂
2019年7月3日：改訂